

# 令和3年度 事業報告書

## 1. 法人の概要

法人名	学校法人 美萩野学園		理事長名	権堂 竹 虎				
所在地	福岡県北九州市小倉北区片野新町1-3-1		電話番号	093-921-1331				
設立年月日	昭和26年3月12日		資産の総額	1,832,644千円(令和4年3月末現在)				
目的	この法人は、教育基本法及び学校教育法、その他の教育に関する法令に従い、心身の発達に応じた学校教育を施し、以て人間性の陶冶に努め、国家及び社会の有為な形成者として必要な資質を養うことを目的とする。							
設置する学校名	課程	科 別	入学(入園) 定数	入学(入園) 実数	5月1日生徒 (園児)数		5月1日本務者数	
					定員	実員	教員数	職員数
美萩野女子高等学校	全日制	普通科	100	25	300	87	41	6
		商業科	80	37	240	113		
		看護科	70	73	210	209		
		看護専攻科	70	67	140	126		
小倉日新館中学校	専門課程		100	102	300	305	19	6
美萩野保健衛生学院			50	58	150	121	5	3

### ①事業の概要

#### 1 教育事業

##### 美萩野女子高等学校

#### 1 学力の向上

朝自習(8:20~8:40)を利用し、各科において授業の復讐、各種検定試験対策、表現力を強化する取組を行った。これにより、授業に落ち着いて臨むことができ学習習慣の定着と、継続的な学習による学力の向上が見られた。

授業では、先行導入したsurface Goを利用した、より視覚に訴える形での展開により理解しやすい効果的な授業の展開ができるようになった。このことにより、生徒の学習意欲も高まり、学力の向上が図られた。また、確認テスト、単元テスト等を実施した後、リフレクションシートを活用し各生徒の理解度を把握することで効果的な指導を行い、基礎学力の定着につなげることができた。実習・研修前後のグループワークにおいて、自己評価・他者評価を加えることで、協働的な学習が図られた。1年生の「現代社会」では「税」について学び、「税の作文コンテスト」で4名の生徒が「九州北部税理士会小倉支部長賞」を始め、「小倉法人賞」「優秀賞」等を受賞した。商業科も、小倉井筒屋商業研修において本店長よりCS賞を頂いた。また様々な検定においては、生徒各々が資格取得に取り組み79名が一級を取得した。看護科では、3年生と2年生が20年ぶりに全商英検1級取得した。土曜講座では、校外活動・地域連携活動に取り組み、課題研究・総合的な探求の時間の充実につながった。基礎力診断テストでは、PDCAサイクルを確立し取り組んできた。1年生では、1日に1ページノートを導入し学習の習慣付けを行い、基礎学力の向上に努めた。

ICT教育においても教職員がGoogle Classroomを有効活用し、積極的に課題配信等を行い、家庭学習のサポートも行った。

本年度から始まる新教育課程の着実な実施に向けて、さらに「個別最適な学び」を進めるとともに、「共働的な学び」についても感染症対策に留意しながら学びを深める工夫に取り組みたい。

#### 2 生活指導

清楚な服装の徹底と礼儀をわきまえ、TPOに応じた挨拶と言葉遣いができるよう指導し、問題行動の防止に努めた。また、月1回の「学校生活アンケート(いじめアンケート)」を実施し、職員間の情報共有に努め、教育相談委員会につなげた。コロナ禍で不安な気持ちになり、内向する

生徒も多く学校行事等を、感染対策を行いながら、文化発表会・体育大会等のような形で実施するべきなのか苦慮した。

また、外部から講師の方を招く機会を設けることも難しく、心の教育が不十分であったと思われる。来年度も教職員一人ひとりが粘り強く生徒と向き合い、現状把握に努め、きめ細かい指導を実施していく。

### 3. 環境美化

日々の積極的な清掃活動を行う中で、校内外の美化と公共心の育成に努めた。その結果、オープンスクールで来校した中学生や保護者の感想に、校内の清掃がきちんとしていと記述されていた。また、企業や上級学校の職員の方も清掃の充実を話題にされ、生徒は真面目に落ち着いて取り組むようになってきた。来年度もこれまでに培ってきた校内外の美化活動にしっかり取り組み、美化委員会・部活動・生徒会を中心に、生徒が主体となり、企画・運営する清掃活動の充実を図りたい。

### 4 進 学

4年生大学8名、短期大学5名、専門学校33名、就職19名、未決定者2名(看護科1名・商業科1名)という結果であった。看護専攻科へは81名が進級した。進学志望者の進路決定率は100%であった。看護科の未決定者は、病気療養の後、状況に合わせて進路を決定する予定である。

### 5 就 職

求人数は、コロナ禍の採用数減の影響を受けた昨年同様、600名程度であった。学校を通じて就職を希望する生徒(普通科進学コース3名、商業科15名)計18名全員が内定を得ることができた。本年度は製造・販売サービス・事務職と希望の偏りはなかった。

### 6 看護科

看護科では、看護臨地実習が、前半は学内での実習となったが、シミュレーターの導入により臨場感を出す工夫に努めながら実施した。2年生は、53名が全員が戴帽テストに合格し、無事に戴帽式を挙行することができた。

進路については、3学年卒業時に生徒1名が看護専攻科へ進級せず進路変更となったが残り81名が専攻科へ進級した。

看護専攻科では、学生の自主・自立を目指し、看護職者としてのスキルを身につけるべく継続した教育活動に取り組んだ。新型コロナウイルス感染症のため、臨地実習等で影響を受けたが、シミュレーション教育を取り入れ、実践力を身に付けることができるよう努めた。専攻科2年修了生58名、令和3年度福岡県准看護師資格試験58名全員合格。第111回看護師国家試験47名合格(81%)。

就職内定率は98%(1名進路先未定)という結果であった。

進路未決定の1名は、こちらの勧める就職先と本人の希望が合致しないことと、身体的なハンディキャップも一因であると考え。今後も、面談を繰り返し就職先の斡旋は続けていく。

### 7 教 職 員

看護科新人教員対象の研修会を実施していただいたお陰で看護科教員が落ち着いて業務に取り組むことができたと思われる。また、福岡教育センター受講者2名・体育研究所1名、若手教員がZOOM等により積極的に研修に取り組んだ。さらに学園初任者研修、私学協会主催研修会等に参加することで資質・意欲の向上が見られた。また、部長主任を中心として、組織力を高め、建学の精神、教育方針に基づいた重点目標の達成に努めた。ICT委員会主導のもと、コロナ禍におけるGoogle Classroomを使用してのオンライン授業、授業確保、学校生活アンケートなど、生徒一人ひとりに対するよりきめ細かい指導に取り組み、今後は、新教育課程において、個別最適なまなびを推進するとともに、指導と評価の一体化による生徒の実態に応じた質の高い教育ができるよう勧めてゆきたい。さらに、クラス生徒へのアンガーマネジメント教育・エンカウンター教育・ソーシャルスキルトレーニング等の指導力を身に付けることができるよう日々研修に努めたい。また、来年度看護師国家試験の対策を早くから行い、合格率の向上に努めたい。

## 小倉日新館中学校

### 1 教科指導

- (1) コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言発出下において、必要な授業時数を確保した。
- (2) 生徒一人ひとりに応じた分かる授業を工夫し、確かな学力の向上を図ることができた。
- (3) 数学科・英語科の習熟度別学級編成による授業を通して、学習意欲の向上、学習習慣の定着を図った。
- (4) 実力テストの結果を学年・教科で分析し、授業改善に役立てた。授業時数の確保もできた。

### 2 生徒指導

- (1) 規律の維持、基本的な生活習慣の確立が図れた。
- (2) 愛校心、自主自律・創造立志の精神を全教育活動を通して、浸透させることができた。

### 3 学校行事

- (1) コロナウイルス感染症感染拡大予防の観点から、寝食を伴う行事である九重全校合宿(3泊4日)は実施できなかった。また、関西教育合宿(2年の3学期)は令和4年4月上旬に九重教育合宿を実施した。
- (2) 体育会、マラソン大会は、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施方法を工夫して開催した。1・2年の寒稽古は、飛沫感染の危険性が高いことから、学年別に短縮日程で実施した。

### 4 保護者・地域との連携

- (1) 学校通信「日新館」、学年通信やホームページで学校生活の様子、学習の状況を保護者に報告している。日新会総会及び親睦会は、感染拡大予防の観点から実施を見送り、学年末に個別懇談を増やした。
- (2) 入試説明会、招待模試の実施を通し、幅広く生徒の受け入れ態勢の整備に努めた。

## 美萩野保健衛生学院

### 1 学力の向上

実習教育（基礎実習、臨床基礎実習、臨床実習）を重視し、関係機関の温かい協力を得てマンツーマン方式で個別指導を行い、学力向上をはかった。

### 2 生活指導

医療従事者として、恥ずかしくない身だしなみを指導した。

### 3 補助活動事業

なし

### 4 収益事業

なし

## 5 その他の事業

### 美萩野女子高等学校

- ①本館職員室・会議室Wi-Fi工事
- ②本校舎空調第2期工事
- ③西側ブロック塀改修工事
- ④高圧ケーブル改修工事
- ⑤西校舎・専攻科3階渡り廊下改修工事
- ⑥第1体育館緞帳撤去
- ⑦教員用タブレット端末整備
- ⑧学生募集活動支援業務委託
- ⑨部活動外部コーチ派遣委託
- ⑩耐震診断

### 小倉日新館中学校

- ①本校舎耐震診断
- ②校舎外壁全面補修工事
- ③正面玄関入口扉補修工事
- ④校内無線LAN工事
- ⑤生徒用タブレットPC整備(100台)
- ⑥職員室成績処理用パソコン整備
- ⑦職員室ホワイトボード付オープンラック整備

### 美萩野保健衛生学院

- ①学生募集活動支援業務委託
- ②校内無線LAN工事
- ③全教職員用パソコン更新
- ④4階講義室換気扇設置工事
- ⑤屋上防水補修工事

## 6 理事会・評議員会開催状況

### 第1回評議員会

- 日時 令和3年5月25日 火曜日 13時
- 議題 第1号議案「議事録署名人の選出について」  
第2号議案「令和2年度事業実績及び収支決算報告について」  
第3号議案「美萩野女子高等学校の学則の一部変更について」  
第4号議案「美萩野保健衛生学院の実習施設の新規追加指定について」

### 第1回理事会

- 日時 令和3年5月25日 火曜日 13時30分
- 議題 第1号議案「議事録署名人の選出について」  
第2号議案「令和2年度事業実績及び収支決算報告について」  
第3号議案「美萩野女子高等学校の学則の一部変更について」  
第4号議案「美萩野保健衛生学院の実習施設の新規追加指定について」

### 第2回評議員会

- 日時 令和3年7月21日 水曜日 13時
- 議題 第1号議案「議事録署名人の選出について」  
第2号議案「小倉日新館中学校学則の一部変更について」

### 第2回理事会

- 日時 令和3年7月21日 水曜日 13時30分
- 議題 第1号議案「議事録署名人の選出について」  
第2号議案「小倉日新館中学校学則の一部変更について」

### 第3回評議員会

- 日時 令和4年3月15日 火曜日 13時
- 議題 第1号議案「議事録署名人の選出について」  
第2号議案「令和4年度事業計画及び資金収支予算案について」  
第3号議案「小倉日新館中学校学則の一部変更について」  
第4号議案「美萩野保健衛生学院学則の一部変更について」

### 第3回理事会

日時	令和4年3月15日 火曜日 13時30分
議題	第1号議案「議事録署名人の選出について」 第2号議案「令和4年度事業計画及び資金収支予算案について」 第3号議案「小倉日新館中学校学則の一部変更について」 第4号議案「美萩野保健衛生学院学則の一部変更について」 第5号議案「美萩野保健衛生学院長の任免及び評議員の変更について」 第6号議案「理事の補充選任について」

### 3. 財務の概要

別紙決算書参照